令和元年度第1回下関医療圏地域医療構想調整会議 議事概要

【日時】令和元年5月9日(木)19:00~20:00

【場所】下関市役所新館5階 大会議室

【出席者】出席者名簿のとおり

- 平成30年度回復期・慢性期専門部会協議結果の報告を行った。
- 〇 回復期・慢性期を有する病院について、地域医療構想の達成に向けた具体 的対応方針を協議し、合意した。
- 下関市地域医療の確保に関する基本計画(案)などの説明を行った。

【議事内容】

- 1 平成30年度回復期・慢性期専門部会の協議結果について
- (1) 専門部会の議事概要について

部会長から資料1により、医療機関2025プランの具体的対応方針が該 当医療機関からの説明どおり専門部会において合意したことなど、議事概要 を報告した。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等なし

(2)回復期・慢性期を有する病院の具体的対応方針の決定について 事務局から、回復期・慢性期を有する病院の「医療機関2025プラン」 について、専門部会における各病院の説明を基に、説明を行った。 (主な意見・質問等)

- 各医療機関2025プランでは、介護医療院への転換予定が複数あるが、 介護医療院は医療を伴うものであり、病床の削減は無いということか。
 - → 介護医療院は医療提供施設であるが、その定員数は病床数ではないため、転換により病床数は減少することとなるが、医療機関及び介護医療院を含めた定員数(病床数)全体は、多少の増減はあるものの、今までどおりと考える。
- 2 下関市の取り組みについて

市保健部から、下関市地域医療の確保に関する基本計画(案)、同計画(案) に対するパブリックコメントの実施結果及び第4回外部有識者検討会における同計画(案)についての主な意見について説明を行った。

(主な意見・質問等)

基本計画の達成の評価などはあるか。

- ⇒ この基本計画に沿って、具体的な事業などを検討し、その事業自体の 評価がされると考える。
- 7年という計画期間の中で、毎年の進捗管理をどうするのか、それが基本計画を達成できるかどうかのポイントである。